

福祉部における不登校対策に関する取組みについて

ひきこもりの方を対象とした居場所づくり

○フリースペースいっぽ (R6.4～)

- ・ 花巻市に住所がある社会的ひきこもり状態にある方（年齢不問）
- ・ 毎月1回（4月除く）
（午前（10：00-12：00）、または午後（14：00-16：00））

○ひきこもりサポート事業（委託事業）（R8.4～）

- ・ 市内において支援実績のある民間事業者（一般社団法人ココ・アルバ）に委託し、支援対象者の掘り起こしを含めて、より幅広く、きめ細やかな包括的な支援を推進する
- ・ 主な実施内容：フリースペース（月1回予定）、個別相談（随時）等

障がい福祉サービスの利用

○放課後等デイサービス

- ・ 障がいや発達に特性のある子どもに対し、学校の放課後や夏休み等の長期休業中に生活能力の向上のために必要な訓練、個別・集団プログラムを通じて日常生活での動作の習得や集団生活への適応に向けた支援を通所により行う。
- ・ 対象者
学校教育法第1条に規定している学校（幼稚園及び大学を除く。）に就学しており、授業の終了後又は休業日に支援が必要と認められた障がい児

生活困窮者自立支援事業 【子どもの学習・生活支援事業】

※学習・生活支援事業の目的等

- ・ 家庭環境や保護者の養育力の課題等から、子どもの自尊感情の醸成、コミュニケーション能力、社会性の面でも問題を抱え、社会に出ても失敗や挫折を重ねてしまうおそれがある。また、保護者の養育力が不足している要因の一つとして、自らが子どもの頃に保護者からの養育を受けられなかったという、自身の経験不足が子どもにも連鎖。
- ・ 子どもやその世帯が抱えている課題を把握した上で、子どもの気持ちを真摯に受けとめるとともに、子どもが成長の過程で社会から孤立せず、公平な条件で人生を歩むことができるよう、「貧困の連鎖を防ぐ」という視点に立って積極的な支援をが必要。
- ・ こうした問題意識から、学習・生活支援事業については、生活困窮世帯の子ども及びその保護者を対象として実施するものであり、本事業は、子どもの学習支援とともに、保護者も含めた生活習慣・育成環境の改善に関する支援を行うもの。
- ・ 当該事業には、①学習支援、②生活習慣・育成環境の改善、③教育・就労（進路選択等）に関する支援の事業があり、花巻市においては、①学習支援のうち、中学生を対象に事業を実施

※花巻市における子どもの学習・生活支援事業

○子どもの居場所づくり及び学習支援事業（チャレンジひろば）

- ・ 対象者： 児童扶養手当受給世帯、生活保護受給世帯及び生活困窮支援対象世帯の中学生
- ・ 実施内容： 市内6か所を会場に、高校等受験のための進学支援、学校の勉強の復習、学習の習慣づけ等

○訪問・来所・電話相談事業

- ・ 対象者： 生活保護受給世帯のうち、中学生の属する世帯
- ・ 実施内容： 中学生の学習、進路、生活に関する相談・支援

子どもの学習・生活支援事業

【実績】

- ・ 602自治体（66%）（R6）
- ・ 事業利用者48,604人（R5）

対象者

生活保護受給世帯を含む生活困窮世帯の子どもとその保護者

支援の概要

- ・ 将来の自立に向けた包括的な支援：単に勉強を教えるだけではなく、居場所づくり、日常生活の支援、親への養育支援などを通じて、子どもの将来の自立に向けきめ細かで包括的な支援を行う。
- ・ 世帯全体への支援：子どもの学習・生活支援事業を入口として、必要に応じて自立相談支援事業等と連携することで世帯全体への支援を行う。

<子どもの課題とその対応>

生活困窮世帯の子ども等を取り巻く主な課題

学習面	生活面	親の養育
・ 高校進学のための学習希望 ・ 勉強、高校卒業、就労等の意義を感じられない	・ 家庭に居場所がない ・ 生活習慣や社会性が身についていない	・ 子どもとの関わりが少ない ・ 子育てへの時間的・精神的余裕がない

上記課題に対し、総合的に対応

子どもの学習・生活支援事業

学習支援 (高校中退防止の取組を含む)

- ・ 日々の学習習慣の習慣づけ、授業等のフォローアップ
- ・ 高校進学支援
- ・ 高校中退防止（定期面談等による細やかなフォロー等）等



生活習慣・育成環境の改善

- ・ 学校・家庭以外の居場所づくり
- ・ 生活習慣の形成・改善支援
- ・ 小学生等の家庭に対する巡回支援の強化等の親への養育支援を通じた家庭全体への支援 等



教育・就労（進路選択等）に関する支援

- ・ 高校生世代等に対する以下の支援を強化
- ・ 進路を考えるきっかけづくりに資する情報提供
- ・ 関係機関との連携による、多様な進路の選択に向けた助言 等



期待される効果

- ・ 子ども本人と世帯の双方にアプローチし、子どもの将来の自立を後押しできる。（貧困の連鎖防止）

ひきこもり

サポートスペース ココ・アルバでは
令和8年度より花巻市の委託を受け
「ひきこもりサポートスペース」を月に一度開催いたします。

どんな場所？

- クラフト（さき織や羊毛フェルト）やマンガ、パソコンなどを準備しています。
- 自由にマイペースに過ごせて、安心できる場所です。
- 相談員や傾聴ボランティアさんとお話しができます。

こんな風に思っている方はぜひ！

- 人と話すことやコミュニケーションに不安を感じている方。
- 安心して、自分の好きな事がしたいと考えている方。
- ご自宅での生活が長い方。
- 学校に行くことが難しくて悩んでいる方。

居場所

13:00—16:00

2026

7/28[㊥] 8/25[㊥] 9/29[㊥]

10/27[㊥] 11/24[㊥] 12/22[㊥]

2027

1/26[㊥] 2/16[㊥] 3/23[㊥]

個別スペース取れます

まずは来てみませんか？

Wi-Fiあります



場所／活動創造空間ココ・イルバ

ココ・タベルバ・ラパン内 花巻市若葉町 3-14-30

主催／一般社団法人 COCO-ARUBA

お問い合わせ／0198-33-1796

担当／菅野、佐藤



様々な要因により、
ひきこもり状態にある方について、
誰に相談したらいいのかわからず、
悩みを抱えているご家族を対象に開催します。

参加費無料

14:00—16:00

2026

7/22 (水)

「ひきこもり支援室ゆきわりについて・経験から考えること」

講師: 特定非営利活動法人もりおかユースポート
地域活動支援センターⅡ型ラグーン 久保田 宏幸 氏

9/23 (祝)

「視点を変えて『いま』を見つめ直してみよう! ~ゆったりまったりと~」

講師: 一般社団法人COCO-ARUBA 菅野 大 氏

12/23 (水)

「クリスマスフラワーアレンジメントで楽しもう!」

講師: エンドウ花店 遠藤 千代 氏

2027

1/27 (水)

「ひきこもり状態にある方との関わり方について」

講師: 岩手県ひきこもり支援センターより講師派遣予定

3/24 (水)

「もりおか若者サポートステーションについて」

講師: 特定非営利活動法人もりおかユースポート 代表理事 加藤 源広 氏

まずはお話をしてみませんか?

家族教室



場所／多機能型事業所ココ・ミガクバ

花巻市西大通 2 丁目 9-6

主催／一般社団法人 COCO-ARUBA

お問い合わせ／0198-33-1796

担当／菅野、佐藤

